

# I 平成 27 年度 事業報告書

## 1 事業の概要

### 概 況

当協会は、水戸市国際交流センターを拠点とし、国際交流の中核組織として他の国際交流団体等と連携を図りながら、地域における国際交流活動を推進することを目的として平成 7 年 3 月に設立され、市民、関係団体、行政などとの連携を図りながら、多様化する国際交流に対応するための様々な事業を展開してまいりました。

具体的には、海外諸都市との国際交流事業のほか、国際交流団体等の活動への支援や外国人市民への支援に重点を置くとともに、地域住民と外国人との交流の場の創出や各国の文化への理解を深めるための国際理解講座等の開催、多文化共生を中心とした事業の展開に努めてまいりました。

また、水戸市から指定管理者の指定を受けている国際交流センターの適切な管理運営と公益法人にふさわしい事業の展開と組織運営に努めました。

### (1) 海外諸都市との国際交流事業

市民間の交流、相互理解、友好親善を目的に、国際親善姉妹都市アナハイム市及び友好交流都市重慶市との交流をさらに深めました。

#### ア 国際親善姉妹都市アナハイム市との交流

##### (ア) アナハイム市からの親善訪問団受入 (中止)

アナハイム市側の申し出により、訪問団の受入れは中止となった。

##### (イ) 水戸市学生親善大使の派遣

応募者：25 人(中学生 14 人，高校生 11 人)

選考試験：平成 27 年 6 月 4 日(木) 書類選考，6 月 14 日(日) 面接・集団討論

派遣期間：平成 27 年 7 月 24 日(金)～8 月 3 日(月) 11 日間

内 容：アナハイム市でのホームステイ等を通じて、市民との友好交流，  
アメリカ合衆国の文化等の学習と体験，報告書発行

派遣人数：10 人(中学生 3 人，高校生 5 人，団長 1 人，協会職員 1 人)

団 長：小野 司寿男 (水戸市総合教育研究所所長)

結 団 式：平成 27 年 7 月 5 日(日)

研 修：事前研修 平成 27 年 7 月 5 日(日)，12 日(日)，19 日(日)

事後研修 平成 27 年 8 月 23 日(日)

### **(ウ) アナハイム市学生親善大使の受入（中止）**

福島原子力発電所の事故による汚染水漏れなど、問題が解決されていないことから、派遣を見合わせたいとのアナハイム市側からの申し出があり、中止となった。

### **(エ) アナハイム市との教育交流事業**

アナハイム市から英語指導助手の受入(採用)に向けて、水戸市教育委員会と連携しながら、アナハイム市関係機関と各種調整を行った。

採用者数：6人(更新を含む)

採用時期：平成27年4月1日

## **イ 友好交流都市重慶市との交流**

### **(ア) 重慶市親善訪問団の派遣**

期 間：平成27年10月29日(木)～11月4日(水) 7日間

派 遣 先：重慶市、香港特別行政区、マカオ特別行政区

内 容：歓迎会、市内視察(重慶市都市計画未来館、三峡博物館、四川外国語大学ほか)、世界遺産大足石刻視察、香港市内視察(黄大仙、レパルスベイ、女人街ほか)、マカオ市内視察(世界遺産マカオ歴史地区ほか)、報告書作成

団 員：団 長 福島 辰三(市議会議員)

副団長 三宅 正人(市長公室長)

団 員 市民 12人

市議会議員 4人

市職員 1人

協会職員 2人

計 21人(男性19人、女性2人)

### **(イ) 重慶市親善訪問の受入（中止）**

中国国内及び重慶市の諸事情により、重慶市親善訪問団の受入は実施に至らなかった。

### **(ウ) 重慶市青少年交流事業（中止）**

中国国内及び重慶市の諸事情により、青少年交流事業は実施に至らなかった。

## **ウ 他諸都市との交流**

### **(ア) 台南市友好交流使節団～水戸市出身杉浦茂峰少尉こと飛虎将軍を訪ねて～**

インバウンド観光への取組みや街づくりについて視察するとともに、友好交流の輪を広げることを目的として、「飛虎将軍」として水戸市出身の故杉浦茂峰氏が祀られ、水戸市と深い所縁のある台湾台南市へ、友好交流使節団が訪問することとなり、当協会事務局長が同行した。

期 間：平成 28 年 2 月 16 日(火)～2 月 19 日(金) 4 日間

派遣先：台湾台南市，高雄市

内 容：台南市長表敬訪問，飛虎將軍廟訪問，台南市内視察，高雄市内視察など

団 員：水戸市長，市議会議員，観光業従事者，水戸市遺族会など 計 24 人

## (2) 市民の国際交流活動に対する支援

国際交流ボランティア団体等の活動が円滑に行えるように支援するとともに，市民に対し，団体等の交流活動の紹介や講演会などを通して，国際理解を深める啓発事業を行いました。

### ア 国際交流のつどいの開催

市民及び外国人市民との交流の場を提供するとともに，市民の国際理解の推進を図った。また，リオデジャネイロオリンピックを目前に控えるブラジルに焦点をあて，関係団体等と連携を取りながら，ブラジルの文化等を紹介する事業を同時に開催した。

#### (ア) 各種パネル展の開催

期 間：平成 28 年 2 月 20 日(土)～3 月 25 日(土)

観覧者数：782 人

##### ① 国際交流団体活動紹介パネル展

内 容：水戸市国際交流センターを拠点として活動する国際交流団体等の日頃の活動状況を紹介するパネル展を開催した。なお，3 月 5 日(土)には，「イベントデー」と称し，国際協力のためのグッズ紹介や，各団体のスタッフによる活動説明コーナーを開催した。

参加団体：17 団体

##### ② 「リオデジャネイロ」紹介展

内 容：オリンピックの開催地であるリオデジャネイロを中心に，ブラジルの基本情報や文化を写真や関連資料などにより紹介した。

協 力：一般財団法人日伯協会

#### (イ) 上映会「映像作家のみた先史から未来まで」の開催

期 日：平成 28 年 2 月 20 日(土)

講 師：岡村 淳（ブラジル在住記録映像作家）

内 容：自らもブラジル移民となり，日本人移民のドキュメンタリーを撮り続ける記録映像作家が撮影した，ブラジルやアマゾンの文化や社会，環境問題や移民など，様々なテーマの作品を鑑賞した。

参加者数：38 人

### **(ウ) 講演会・交流会「ブラジルの文化を知ろう！」の開催**

期 日：平成28年3月5日(土)

講 師：イザベル・前田（ひたちなか市在住ブラジル人）

内 容：ブラジル出身のゲストを迎え、ブラジルの文化や民族、サンバの歴史などについて紹介した。また、ブラジルの軽食を囲み、ブラジル文化への理解を深める交流会を実施した。

参加者数：58人

### **イ 国際交流団体連絡会議**

ボランティア団体間の情報交換やセンター利用などをテーマとして、水戸市国際交流センターを拠点として国際交流活動をしているボランティア団体の連絡会議を開催しているが、今年度は団体ごとに意見・要望等を把握し、そのつど個別に対応した。

### **ウ 外国人に日本語指導をしているボランティア団体への支援：MIJ ネットワーク支援**

水戸市国際交流センターを拠点として外国人に日本語を指導しているボランティア団体のネットワーク組織である「水戸市国際交流センターボランティア日本語教室ネットワーク（通称：MIJ ネットワーク）」の活動を支援した。

内 容：日本語ボランティア団体が、毎月第2木曜日に行う会議等の活動を支援した。

## **(3) 国際交流に関する講演・講座・研修等の実施**

市民に国際交流及び世界の文化などについて理解を深めてもらうため、各種講座を実施するとともに、国際交流パーティーを開催し、市民と外国人との交流の場の創出に努めました。また、市内小学校や地域団体に国際理解を促すため、外国人を講師として派遣しました。

### **ア 国際理解講座の開催**

世界各国の生活・文化・歴史等の理解を深めるため、関係団体の協力を得て国際理解講座を開催した。

#### **(ア) 世界の料理講座～つくってみよう世界の料理～**

外国人市民を講師として招き、世界の様々な国や地域の料理を通して、それぞれの国の文化や習慣を学ぶ料理講座を開催した。

##### **① ポーランド編**

期 日：平成27年11月14日(土)

対 象：一般

内 容：ポーランド出身の方を講師に招き、日本の家庭でも作ることができるポーランド料理の調理方法を中心に、文化や習慣を学び、相互理

解を深めた。

講師：ビエルナツカ・ヤマグチ イボナ(ポーランド出身)

受講者数：14人

### (イ) 親と子の国際講座(水戸ユネスコ協会青年部と共催)

小学生とその保護者を対象に、外国や日本の文化に触れることを通して、相互理解の精神を身につけ、多様な社会や文化の中で共に生きていく力を楽しみながら育むことを目的に実施した。

#### ① 留学生とふれあい隊～話して遊んで大発見～

期 日：平成27年6月27日(土)

対 象：小学生とその保護者

内 容：4か国(中国、韓国、ベトナム、マレーシア)に焦点を当て、各国出身の留学生や茨城大学の学生が、クイズ形式で各国文化を紹介した。また、ベトナム料理の「生春巻き」を作り、試食した。

受講者数：21人(子ども12人、保護者9人)

#### ② 留学生とふれあい隊～めざせ！世界の遊びマスター～

期 日：平成27年12月19日(土)

対 象：小学生とその保護者

内 容：3か国(ロシア、オーストラリア、中国)に焦点をあて、各国出身の留学生が自国の文化を紹介するとともに、各国の遊びを楽しみながら、交流を行った。また、ブラジルのデザートである「タピオカクレープ」を作り、試食した。

受講者数：38人(子ども27人、保護者11人)

### (ウ) 世界とつながる子ども教室

多くの子どもたちに早期英語学習の機会を提供するとともに、語学学習だけではなく、コミュニケーションツールとしての英語に親しんでもらうことを目的として、世界のあらゆる人々との交流が可能となることを知ってもらう講座を開催した。

#### ① プチ体験！英語で授業

期 日：平成27年8月15日(土)、16日(日)

対 象：小学生(低学年、中学年)

内 容：歌、紙芝居、ぬりえ、ゲームなどの活動を通して、英語に慣れ親しんだ。

講 師：テイラー・クリスチャンセン(アメリカ出身・水戸市英語指導助手)

ブラッドリー・キャリアー(アメリカ出身・水戸市英語指導助手)

受講者数：31人

## (エ) 青少年のための国際理解講座

次世代のグローバル社会を担う青少年を対象に、外国語や外国文化に触れる機会を設け、広い視野を持った国際感覚を育むことを目的に講座を開講した。

### ①地球的出会いで 私が変わる 未来を変える

期 日：平成28年2月6日(土)

対 象：中学生、高校生

内 容：若者が変わる機会を与えるためのカンボジア・スタディーツアーなどを行っている「ウナロム・プロジェクト」の代表を講師に迎え、ワークショップを取り入れながら、「ウナロム・プロジェクト」について学んだほか、実際に参加した学生の体験報告を聞いた。

講 師：大滝 修(茨城県立取手第一高等学校教諭, ウナロム・プロジェクト代表)

受講者数：19人

## (オ) なるほど！世界セミナー

各分野の専門家を講師として招き、世界の文化、歴史、社会、そして現地の見どころなどを通じて、国際理解を深めることを目的とした講座を開催した。

### ①コロンビア・先住民の声を聞く。風土・紛争・生きるための知恵の話

期 日：平成27年6月7日(土)

対 象：一般

内 容：コロンビアをフィールドとする日本人フォトジャーナリストと、先住民アワ族のゲストスピーカーが、現地の文化を紹介するとともに、紛争の中にある先住民の現状について説明した。講座後は、講師・ゲストスピーカーと自由に語り合うことができる交流会を行った。

講 師：柴田 大輔(フォトジャーナリスト)

ゲ ス ト：ホセ・メロ・チンガル(コロンビア・アワ族)

受講者数：55人

### ②韓国の文化、歴史、自然

期 日：平成27年10月20日(火)、27日(火)

対 象：一般

内 容：韓国に詳しい講師を招き、ハングル文字や韓国ドラマや映画などを読み解きながら、韓国の魅力について紹介した。

第1部(10/20)：ハングル文字と発音、韓国ドラマや映画を楽しむ

第2部(10/27)：韓国旅行の魅力

講 師：糟谷 正和(茨城大学人文学部准教授)

受講者数：52人

### ③歴史の旅、フランス編

期 日：平成28年2月9日(火)、16日(火)

対 象：一般

内 容：フランスに焦点を当て、建築を中心としたフランスの教会芸術や、日本人にも人気のあるフランス革命とマリー・アントワネットに関する話題を通じて、国や文化への理解を深めた。

第1部(2/9)：教会芸術の基礎知識

第2部(2/16)：フランス革命とマリー・アントワネット

講 師：神田 大吾(茨城大学人文学部准教授)

受講者数：47人

#### (カ) ホビングリッシュ講座

「ホビー(趣味)」と「イングリッシュ(英語)」を合わせた造語「ホビングリッシュ」。毎回異なったテーマを取り上げ、外国人講師とともに英語で取り組むことにより、参加者が自然な英会話を楽しみ、講師との交流から外国文化への理解を深めることを目的として実施した。

#### ①赤毛のアン編

期 日：平成27年6月20日(土)

対 象：一般(英語中上級者向け)

内 容：北米の文学作品「赤毛のアン」を題材に、作品を通して作品の舞台や概要について、参加者同士の意見を交えながら英語で学んだ。

講 師：ジョイス・カニンガム(茨城大学名誉教授)

受講者数：27人

#### イ 国際交流パーティーの開催

市内及び水戸市近郊に在住する外国人市民と地元市民がお互いの文化を紹介し体験するとともに、交流パーティーを通して相互理解を深めることを目的として開催した。

##### (ア) お月見パーティー(ラブニールと共催)

期 日：平成27年10月17日(土)

内 容：お月見をテーマに日本文化(着付け、けん玉、書道、折り紙、茶道)を紹介したほか、地域住民と外国人市民との交流を図った。

参加者数：114人(うち外国人56人)

##### (イ) 新春パーティー(ラブニールと共催)

期 日：平成28年1月23日(土)

内 容：高校生による箏曲の演奏、参加外国人による各国紹介を行ったほか、地域住民と外国人市民との交流を図った。

参加者数：111人(うち外国人52人)

## ウ 国際理解のための外国人紹介

国際理解推進のため、市内の学校や公的機関等が、国際交流に関する講座等を開催する際に外国人市民を紹介した。

紹介数：9件（小学校3件，高校4件，その他の公的機関等2件）

紹介者数：12人

## エ 地域との連携事業の実施

中心市街地の活気と賑わいの創出を図りながら、市民に世界の文化などに理解を深めてもらうため、地域団体等と連携・協力し、事業を行った。

### （ア）グローバルフェスタ茨城 2015（出展）

期 日：平成27年5月10日（日）

会 場：水戸市南町自由広場

主 催：グローバルフェスタいばらき実行委員会

内 容：国境を越えた地球規模（グローバル）と地域（ローカル）の両方の視点から、世界の様々な課題を理解し、体験する場を設け、茨城と世界をつないだ地域の活性化に寄与することを目的として開催された同事業は、「世界フェアトレード・デー」にちなみ、国際交流団体等のパネル展示、フェアトレード商品の販売を行うほか、民族楽器の演奏や武術太極拳が披露された。当協会は、協会事業を紹介する展示を行った。

## （4）外国人市民に対する支援

外国人市民や留学生に対し、水戸市や日本の文化の良さを理解してもらうため、各種事業を行い、相互理解を深めました。

### ア 子どものための日本語ボランティア

日本語指導を要する在住外国人の子どもを対象に、水戸市国際交流センターにおいて毎週日曜日に日本語を指導した。また、団体が行う定例会や定期的実施する研修会等の活動を支援した。

#### （ア）子どものための日本語教室

対象児童・生徒数：13人

ボランティア数：9人

期 間：平成27年4月12日～平成28年3月13日（毎週日曜日）

#### （イ）日本語ボランティア学校派遣

水戸市教育委員会と連携しながら、日本語指導を必要とする子どもを対象に、ボランティア指導者が学校へ赴き、教育課程外の時間（放課後）に日本語を指導した。

対象児童・生徒数：5人

ボランティア数：5人

派遣学校：梅ヶ丘小学校，常磐小学校，浜田小学校，双葉台中学校

期 間：平成27年4月13日(月)～平成28年2月25日(木)

### (ウ) 定例会

毎月第2木曜日に定例会を開催した。(場所：水戸市国際交流センター)

### イ 外国人のための生活情報紙(Culture Pot MITO)の発行

水戸市に住む外国人に対して，生活に役立つ情報をわかりやすく届けるとともに，水戸市への理解を深めてもらうことを目的として，隔月の生活情報紙を発行した。

発行言語：ルビ付日本語版・英語版

号	内 容
2015年4・5月号	日本語表現(依頼)，自動車税，在留手続，イベント情報，日本の慣わし(こどもの日)等
2015年6・7月号	日本語表現(勧誘)，夏の旅行情報，児童手当・健康保険などの生活情報，イベント情報，日本の慣わし(七夕)等
2015年8・9月号	日本語表現(行く/来る)，海水浴，イベント情報，花火大会特集，日本の慣わし(相撲)等
2015年10・11月号	日本語表現(「どうしました?」)，秋の味覚，読書/芸術の秋，保育所(園)・幼稚園などの手続き，イベント情報，日本の慣わし(狂言)等
2015年12月・2016年1月号	日本語表現(電話)，年末年始の料理，所得税(年末調整)，イベント情報，日本の慣わし(干支)等
2016年2・3月号	日本語表現(道を聞く)，確定申告，イベント情報，日本語教室などの生活情報，日本の慣わし(節分/ひな祭り)等

### ウ どうようサロンの開催

#### (ア) どうようサロンーマルチリンガルー

国籍や言語に捉われない交流の機会を提供し，市民の国際感覚の醸成や国際理解の増進を図ることを目的に，毎月第1・3・4土曜日などに開催した。

	期 日	参加人数
1	平成27年4月4日(土)	10人(うち外国人2人)
2	4月18日(土)	19人(うち外国人1人)
3	4月25日(土)	14人(うち外国人2人)
4	5月9日(土)	8人(うち外国人1人)
5	5月30日(土)	14人(うち外国人3人)
6	6月13日(土)	13人(うち外国人2人)

7	6月27日(土)	18人(うち外国人1人)
8	7月4日(土)	28人(うち外国人1人)
9	7月25日(土)	22人(うち外国人4人)
10	8月1日(土)	24人(うち外国人3人)
11	8月22日(土)	17人(うち外国人1人)
12	9月5日(土)	13人(うち外国人2人)
13	10月3日(土)	19人(うち外国人3人)
14	10月24日(土)	14人(うち外国人4人)
15	11月7日(土)	13人(うち外国人1人)
16	12月5日(土)	13人(うち外国人3人)
17	平成28年1月9日(土)	13人(うち外国人2人)
18	2月6日(土)	14人(うち外国人2人)
19	3月19日(土)	16人(うち外国人2人)
	合 計	302人(うち外国人40人)

### (イ) ティーパーティー

ゲストスピーカーを招いて、自国の文化等についての紹介を通して異文化理解を深めてもらうとともに、外国人市民と地域住民との交流や市民同士が情報交換することで相互理解を深める場を設けた。

	期 日	参加人数	ゲストスピーカー
1	平成27年5月16日(土)	29人(うち外国人6人)	ナオミ・セシリア・ルムバン・バチュ(インドネシア)
2	9月26日(土)	36人(うち外国人3人)	ビエルナツカ・ヤマグチ・イボナ(ポーランド)
3	11月21日(土)	84人(うち外国人1人)	エレナ・マックウィーンほか3名(アメリカ)
	合 計	149人(うち外国人10人)	

## エ 外国人のための日本文化体験事業の実施

### (ア) 外国人のための日本料理教室

期 日：平成27年7月18日(土)

対 象：外国人

内 容：夏の食材を使った涼やかな料理(冷やしそうめん、吉野鶏の冷やし鉢、いんげんのゴマ味噌和え、葛あん玉)の実習を通して、日本の伝統料理に親しむとともに、日本文化への理解を深め、日本での生活を豊かにすることを目的として実施した。

講 師：岡田 さかゑ(元中川学園調理技術専門学校講師)

参加者数：7人

#### (イ) 外国人のためのスキー体験教室（水戸市役所スキー部協力）

期 日：平成28年2月28日(日)

対 象：外国人

会 場：猪苗代スキー場(福島県耶麻郡猪苗代町)

内 容：雪に触れる機会の少ない外国人にスキー体験教室を通して、日本の自然の良さを知ってもらうとともに、外国人同士の親睦・交流を図ることを目的として実施した。

講 師：水戸市役所スキー部員5人

参加者数：27人

#### (ウ) 外国人のための市内ウォッチング

期 日：平成27年9月13日(日)

対 象：外国人

内 容：水戸の名所の一つである偕楽園で行われる萩祭りを訪れ、水戸の良さを再発見すると同時に、日本文化も体験してもらうことを目的として実施した。観光ボランティアガイドの案内で常磐神社・偕楽園を回り、野点茶会も体験した。

訪 問 先：常磐神社（水戸市常磐町）、偕楽園(水戸市常磐町)

参加者数：15人

### オ 外国人のための防災対策事業

地震などの災害が発生した際、外国人が文化や習慣、言葉の違いから大きな被害を受けてしまうことを防ぐため、防災意識の啓発や防災対策事業を行った。

#### (ア) 防災訓練

火災、地震発生時に適切で迅速な対応ができるよう大地震を想定し、地震及び火災の避難訓練や初期消火の訓練を行った。

##### ① 12月期（防災講座と同時実施）

期 日：平成27年12月12日(土)

参加者数：29人(外国人8人、日本人4人、ボランティア・市職員等11人、協会職員6人)

#### (イ) 防災講座（みと男女平等参画を考える会、水戸市地域安全課と共催）

東日本大震災の教訓を生かし、市民団体や水戸市と協力し、外国人市民に様々な防災対策事業を行った。

### ① 7月期

内 容：シェイクアウト訓練，防火シャッターを閉じてスモークマシンで煙を発生させた状態での館内避難誘導，救助袋を使った脱出訓練，消火訓練を行うとともに，避難所体験及び災害時の非常食(マジックライス)の試食を実施した。

期 日：平成27年7月11日(土)

参加者数：45人(外国人14人，日本人3人，ボランティア・市職員等23人，協会役職員5人)

### ② 水戸市英語指導助手(AET)対象

内 容：水戸市のAETの研修会の際に，「防災ノート」を配布し，シェイクアウト訓練，避難・消火訓練を行うとともに，避難所の設営体験や災害時の非常食(マジックライス)の試食会を実施した。

期 日：平成27年7月29日(水)

参加者数：54人(AET37人，ボランティア・市職員等13人，協会役職員4人)

### ③ 12月期

内 容：避難・消火訓練及びAEDを用いた救急救命訓練を行った。

期 日：平成27年12月12日(土)

参加者数：29人(外国人8人，日本人4人，ボランティア・市職員等11人，協会職員6人)

### (ウ) 防災ツアー（みと男女平等参画を考える会，水戸市地域安全課と共催）

防災についてより深く学ぶため，体験型施設を含む防災ツアーを実施した。

期 日：平成27年11月29日(日)

対 象：外国人

内 容：災害体験設備を有する栃木県防災館を訪問し，煙，大風，地震，大雨などを疑似体験した。また，日光東照宮を訪問し，日本の寺院を体験しながら，地震国・日本の建築について学んだ。

訪 問 先：栃木県防災館（栃木県宇都宮市），日光東照宮（栃木県日光市）

参加者数：40人（外国人及びその家族21人，ボランティア・市職員16人，協会職員3人）

### (エ) 防災意識啓発事業「防災ノート」作成への協力

水戸市と市民団体「みと男女平等参画を考える会」が，協働して実施した「外国人市民のための防災ノート」作成事業に協力した。

### (オ) 英語版避難場所地図／防災マニュアルの提供

英語で表記された水戸市内の避難場所地図及び地震などに対する防災マニュアルの頒布を行った。（水戸市英文地図に掲載）

## カ 多言語生活ガイド(リビング・インフォメーション)の提供

外国人市民の日常生活の利便性をより高め、快適で安全な生活を送ってもらうことを目的として、水戸市で生活する上で必要な情報を集約し、作成した多言語の生活ガイドを、当協会ホームページ上で公開した。

形 式：電子書籍(E-ブック)

言 語：やさしい日本語(ルビ付き)、英語、中国語、韓国語

## キ 英文地図の提供

英語で表記された水戸市の地図(MITO CITY GUIDE MAP)を頒布した。

## ク メール配信による情報の提供

メール配信を希望する外国人市民に対して、市内及び近隣市町村で行われるイベントや生活情報など、役に立つ最新情報を提供した。

配信言語：やさしい日本語(ルビ付き)、英語

対 象：外国人市民(配信希望者)

内 容：当協会実施の国際交流イベント情報(国際交流パーティー、日本文化体験教室、防災講座 ほか)、一般イベント情報(グローバルフェスタ、いけばな展、田んぼアート、夏祭り情報、梅酒まつり ほか)

配信回数：16回

## ケ 相談窓口の常設

国籍等を問わず、生活様式や習慣などの違いから生じる悩みなどの相談に対し、アドバイスや情報を提供した。

内 容：運転免許証の取得・書き換えに関すること、住宅に関すること、在留資格に関すること、国内外における投資・会社経営に関すること、労使間のトラブルに関すること、医療・社会保障制度に関すること、就職、日本語学習、ボランティア活動、翻訳に関すること など

相談者数：188人(うち外国人114人)

相談件数：188件(電話・電子メール相談78件、来館相談110件)

## (5) 国際交流に関する情報・資料の収集及び提供

外国や日本の文化、国際交流等に関する図書、資料等を広く集め、市民や外国人に提供し、また機関紙及びホームページなどにより、情報の発信に努めました。

### ア 協会機関紙等による情報発信

#### (ア) 協会機関紙の発行

① 日本語版：3回発行(5月、12月、3月：各1,500部作成)

市内公共施設、姉妹都市関係者及び寄付者などを中心に送付

5月(52号)	平成27年度の事業計画
12月(53号)	水戸市学生親善大使派遣, 特集: 市内ウォッチング, ぞようサロンティーパーティー 等
3月(54号)	重慶市親善訪問団派遣, 特集: 当協会の講座等紹介(講座報告), 事業報告 等

② 3か国語版(英語・中国語・ハングル) : 年1回発行(5月 : 1,000部作成)

外国人市民等に配布

5月(13号)	平成27年度の事業計画
---------	-------------

(イ) 広報資料の頒布

情報発信の一環として, 協会作成のエコバッグ, クリアファイル, 英文地図と  
いった広報用資料を頒布した。

イ 図書・資料等の収集及び提供

日本語教室用の教科書や国内外の図書及び資料等を収集し, 提供した。

ウ パソコン等の利用・提供

情報コーナーにパソコンを設置し貸出したほか, 公衆無線 LAN (Wi-Fi) を来館者に  
提供した。

パソコン利用 : 326 件 (うち外国人 215 件)

Wi-Fi 利用 : 206 件 (うち外国人 89 件)

エ ホームページ等による情報提供

当協会ホームページにおいて最新情報, 事業内容, 運営情報等を提供した。また,  
ソーシャルネットワーク(Facebook) において, 当協会主催のイベント情報や国際交流  
を問わない一般のイベント情報のほか, 生活情報などを随時掲載した。

ホームページ訪問者数 : 21, 223 件

(6) 国際交流基金等の造成

市民からメモリアルプレート設置に協賛をいただき, 基金の造成に努めました。

ア 一般寄付

3 件 252, 016 円

(7) 水戸市国際交流センターの管理及び運営の受託

水戸市から国際交流センターの管理及び運営を委託され, 市民から親しまれる施設と  
して管理運営に努めました。

## ア センターの管理及び運営

### (ア) センターの利用状況

区 分	件 数	人 数
国際交流関係	1,632 件	29,157 人
一 般	359 件	5,457 人
そ の 他	42 件	1,253 人
合 計	2,033 件	35,867 人 (うち外国人数8,702 人)

開館日数：291 日

※ 空調修繕工事(3 階北側)のため、多目的ホール・調理室については、平成 27 年 7 月 22 日(水)～9 月 25 日(金)まで貸出を停止した。

### (イ) センターの管理運営

#### ① 施設利用受付及び貸出し業務

研修室等の貸出し、使用料の徴収、貸出し備品の管理などの業務を行い、利用者に快適なサービスを提供した。

#### ② 施設利用促進業務

ホームページによる情報提供を行い、効率的・効果的な利用促進を図った。また、来館する外国人に対応するため、語学に堪能な職員を配置し、それぞれのニーズに応えられるよう努めた。

#### ③ 図書コーナーの管理業務

外国に関する情報、外国語の図書、日本語教育に関する教材、外国語新聞、ビデオなど国際交流に関するさまざまな情報の収集及び適切な管理を行うとともに、来館者への閲覧及び貸出し業務を行った。

#### ④ 施設・設備の維持管理及び補修業務

国際交流センターの施設及び設備を総合的に管理し、効果的な管理運営を図るとともに、利用者に対し安全で快適な環境を提供するため、施設の維持管理及び修繕を行った。

#### ◇ 施設環境衛生管理業務

施設の美観を維持し、センターの利用者に対し快適な空間を提供するため、下記の業務を行った。

- ・ 日常清掃業務 休館日を除く毎日
- ・ 定期清掃業務 年 2 回 <6 月, 12 月>
- ・ 害虫防除業務 年 1 回 <2 月> ※ 調理室のみ
- ・ 排水設備清掃業務 年 1 回 <2 月>
- ・ 植物管理業務 月 1 回

## ◇ 設備保守点検業務

来館者が安全で快適に利用できるよう関係法令や保安規定等に基づき、またはそれに準じて点検・清掃・測定・検査等を実施した。

・空調及び給水設備保守点検業務	年2回 <6月, 12月>
・飲料水水質検査	年1回 <3月>
・消防設備保守点検業務	年2回 <6月, 12月>
・エレベーター設備保守点検業務	年4回 <4月, 7月, 10月, 1月>
・エレベーター設備遠隔監視業務	毎日
・自動ドア保守点検業務	年3回 <7月, 11月, 3月>
・自家用電気工作物保安管理業務	隔月1回

## ◇ 施設警備業務

施設での盗難、火災その他侵入者の不法行為等による事故発生を未然に防止するとともに、万一事故が発生した場合には迅速かつ適切な措置により、被害を最小限にとどめるよう、勤務時間内については職員が館内及び敷地内を定期的に見回り、夜間及び休館日については、警備会社による機械警備及び巡回警備を行った。

### (ウ) 施設整備(修繕等)への対応

#### ① 空調設備修繕工事

設備老朽化に伴い、3階北側(多目的ホール・調理室)の空調設備の交換工事を行った。

## (8) その他

### ア 公益法人運営関連業務

公益法人関連三法に基づき、次の業務を行った。

- (ア) 規程等の改正に伴う変更届出(5月・3月)
- (イ) 役員等の変更による行政庁(茨城県)への改変手続及び登記(5月・8月)
- (ウ) 行政庁(茨城県)への定期提出書類(平成26年度事業報告及び収支決算書)の提出(6月)
- (エ) 行政庁(茨城県)への定期提出書類(平成28年度事業計画及び収支予算書)の提出(3月)

### イ インターンシップ、職場体験等の受入

学生等の就業意識の向上を図りながら、当協会や国際交流に対する理解の増進を図ることを目的として、地域の学生を就業体験者として受入れた。

受入数：3件5人(大学生1人，高校生4人)

#### (ア) 大学生

茨城大学人文学部人文コミュニケーション学科3年 女性1人

期 間：平成27年8月12日～16日，23日，25日～28日(10日間)

実習内容：事務補助，国際交流事業準備及び運営補助等

**(イ) 高校生**

- ① 茨城県立水戸商業高等学校 2年 女性 1人

期 間：平成 27 年 10 月 7 日，8 日(2 日間)

実習内容：日本語教室参加，国際交流事業準備，事務及び施設管理補助，  
資料・図書整理 等

- ② 大成女子高等学校 1年 女性 2人

期 間：平成 28 年 2 月 4 日，5 日(2 日間)

実習内容：日本語教室参加，国際交流事業準備，事務及び施設管理補助，  
資料・図書整理 等

**ウ 視察等の受入**

国際理解の促進及び国際交流活動の活性化に向けた研修などを目的とした視察研修団等を受入れた。

**(ア) 茨城大学大学院教育学研究科**

期 日：平成 27 年 6 月 3 日(水)

内 容：水戸市における多文化共生への取組み・課題，当協会事業概要

受入人数：52 人(修士課程 1 年)

## 2 組織及び運営状況

### (1) 役員等について

#### ア 評議員体制(平成28年3月31日現在)

敬称略, 順不同

役名	氏名	就任年月日
評議員	金澤 いね子	平成27年6月25日
評議員	櫻庭 紀久子	平成23年7月1日
評議員	川瀬 由紀子	平成23年7月1日
評議員	谷 萩 紀行	平成24年6月20日
評議員	西連寺 節子	平成23年7月1日
評議員	掛札 真俊	平成23年7月1日
評議員	藤城 公子	平成27年6月25日
評議員	上村 洋美	平成23年9月14日
評議員	茂木 好美	平成23年7月1日
評議員	小柴 庄一	平成27年6月25日
評議員	大高 宣靖	平成27年6月25日
評議員	幡谷 浩史	平成23年7月1日
評議員	根岸 孝雄	平成23年7月1日
評議員	瀬谷 和人	平成23年7月1日
評議員	小泉 光子	平成23年7月1日
評議員	梅林 富士夫	平成27年6月25日
評議員	森 聖治	平成27年6月25日
評議員	増子 健一	平成23年7月1日
評議員	クレイ・バッセンジャー	平成23年7月1日
評議員	朴 美貞	平成23年7月1日
評議員	岩本 郁子	平成23年7月1日
評議員	清瀬 一浩	平成26年6月19日
評議員	川崎 幹男	平成26年6月19日

評議員23名

イ 役員体制(平成28年3月31日現在)

敬称略, 順不同

役名	氏名	就任年月日
理事長(代表理事)	幡谷 祐一	平成7年3月24日
副理事長(代表理事)	大野 文雄	平成8年5月20日
常務理事(業務執行理事)	鈴木 重之	平成27年4月1日
理事	黒澤 輝子	平成19年4月1日
理事	村田 進洋	平成27年6月25日
理事	福島 辰三	平成27年6月25日
理事	依田 泉	平成21年4月1日
理事	秋山 高志	平成23年4月1日
理事	桂 秀明	平成19年4月1日
理事	小田部 卓	平成21年4月1日
理事	橋本 耐	平成20年4月1日
理事	田尻 充	平成19年4月1日
理事	本多 清峰	平成25年3月27日
理事	武田 秀	平成27年6月25日
監事	栗原 孝祐	平成19年4月1日
監事	井坂 重夫	平成26年6月19日

理事14名, 監事2名

ウ 役員等の異動

異動年月日	役名	氏名	備考
平成27年4月1日	理事	鈴木重之	就任
平成27年6月25日	評議員	加納昌子	退任
平成27年6月25日	評議員	内田久美子	退任
平成27年6月25日	評議員	小倉克夫	退任
平成27年6月25日	評議員	立原祐司	退任
平成27年6月25日	評議員	片桐康弘	退任
平成27年6月25日	評議員	金光男	退任
平成27年6月25日	評議員	金澤いね子	就任
平成27年6月25日	評議員	藤城公子	就任
平成27年6月25日	評議員	小柴庄一	就任
平成27年6月25日	評議員	大高宣靖	就任
平成27年6月25日	評議員	梅林富士夫	就任
平成27年6月25日	評議員	森聖治	就任
平成27年6月25日	理事	田口文明	退任
平成27年6月25日	理事	小泉康二	退任
平成27年6月25日	理事	秋葉宗志	退任
平成27年6月25日	理事	村田進洋	就任
平成27年6月25日	理事	福島辰三	就任
平成27年6月25日	理事	武田秀	就任

(2) 議決(報告)事項

ア 評議員会

議決年月日	議決(報告)番号	件名
平成27年6月25日	報告第1号	平成26年度公益財団法人水戸市国際交流協会事業報告
	議案第1号	平成26年度公益財団法人水戸市国際交流協会収支決算
	議案第2号	公益財団法人水戸市国際交流協会理事の選任
	議案第3号	公益財団法人水戸市国際交流協会監事の選任
	議案第4号	公益財団法人水戸市国際交流協会評議員の選任

議決年月日	議決(報告)番号	件名
平成28年3月25日	議案第5号	公益財団法人水戸市国際交流協会役員等の報酬等及び費用弁償に関する規程の一部を改正する規程
	報告第2号	平成27年度公益財団法人水戸市国際交流協会収支補正予算
	報告第3号	平成28年度公益財団法人水戸市国際交流協会事業計画
	報告第4号	平成28年度公益財団法人水戸市国際交流協会収支予算

## イ 理事会

議決年月日	議決(報告)番号	件名
平成27年4月1日 (決議の省略)	議案第1号	公益財団法人水戸市国際交流協会常務理事の選定
	議案第2号	公益財団法人水戸市国際交流協会常務理事報酬の決定
平成26年5月29日	議案第3号	平成26年度公益財団法人水戸市国際交流協会事業報告
	議案第4号	平成26年度公益財団法人水戸市国際交流協会収支決算
	議案第5号	平成27年度公益財団法人水戸市国際交流協会定時評議員会の招集
	報告第1号	業務執行状況報告
平成27年6月25日 (決議の省略)	議案第6号	公益財団法人水戸市国際交流協会代表理事の選定
	議案第7号	公益財団法人水戸市国際交流協会業務執行理事の選定
平成28年2月24日 (決議の省略)	議案第8号	平成27年度公益財団法人水戸市国際交流協会臨時評議員会の招集
平成28年3月25日	議案第9号	公益財団法人水戸市国際交流協会給与規程の一部を改正する規程
	議案第10号	平成27年度公益財団法人水戸市国際交流協会収支補正予算
	議案第11号	平成28年度公益財団法人水戸市国際交流協会事業計画
	議案第12号	平成28年度公益財団法人水戸市国際交流協会基金の取崩
	議案第13号	平成28年度公益財団法人水戸市国際交流協会収支予算
	議案第14号	公益財団法人水戸市国際交流協会嘱託員就業規則の一部を改正する規則
	報告第2号	業務執行状況報告

## (3) 庶務事項

## ア 法人登記

登記年月日	登記事項	内 容
平成27年4月21日	理事の退任登記	住 谷 正 敏
	理事の就任登記	鈴 木 重 之
平成27年7月31日	評議員の退任登記	加 納 昌 子      内 田 久美子 小 倉 克 夫      立 原 祐 司 片 桐 康 弘      金 光 男
	理事の退任登記	田口(郡司) 文 明      小 泉 康 二 秋 葉 宗 志
	評議員の就任登記	金 澤 いね子      藤 城 公 子 小 柴 庄 一      大 高 宣 靖 梅 林 富士夫      森 聖 治
	理事の就任登記	村 田 進 洋      福 島 辰 三 武 田 秀
	評議員の重任登記	櫻 庭 紀久子      川 瀬 由紀子 谷 萩 紀 行      西連寺 節 子 掛 札 真 俊      上 村 洋 美 茂 木 好 美      幡 谷 浩 史 根 岸 孝 雄      瀬 谷 和 人 小 泉 光 子      増 子 健 一 クレアランス・バツセンジャー 朴 美 貞      岩 本 郁 子 清 瀬 一 浩      川 崎 幹 男
	理事の重任登記	幡 谷 祐 一      大 野 文 雄 鈴 木 重 之      黒 澤 輝 子 秋 山 高 志      依 田 泉 桂 秀 明      小田部 卓 橋 本 耐      田 尻 充 本 多 清 峰
	監事の重任登記	栗 原 孝 祐      井 坂 重 夫
	代表理事の重任登記	幡 谷 祐 一      大 野 文 雄